

◆教員養成の質の向上に係る取組

1. 教職センターや教職アクションプログラムでの課外学習をとおして、学生一人ひとりに応じたきめ細かい指導をおこないます。

教職センターは、教職を志望する学生の課外学習の場であり、中学校・高等学校の教科書や教材、関係図書を利用することができます。また、教職課程の専任教員や学校現場での教職経験をもつ教員の指導のもと、教員採用試験に向けた学習会や、模擬授業・ロールプレイに取り組み、専門的な知識に裏付けられた実践的な指導力を形成します。

教職アクションプログラムは、主として1・2年次生が参加する課外学習です。教職に求められる基礎的・基本的な知識を学習するとともに、教育をめぐる諸問題について話し合い、教育への理解を深めていきます。また、学内でおこなわれる障がいをもつ児童・生徒の活動に、特別支援教育課程の専任教員の指導のもと、ボランティアとして参加します。

2. 札幌大学教友会

札幌大学教友会は、教員や事務職員などとして教育機関に勤務する卒業生の集まりです。毎年8月には大学を会場として各教科に分かれた研修会を実施しています。学生は研修会に参加することで、教職のあり方や学校・生徒の現状を学ぶことができます。